

## 2020年度第1回理事会議事録

開催日時：2020年4月9日(木)～4月15日(水)

開催：メール審議

出席者：麻田、中本、関、荻谷、堀江、江平、池添、梅田、南角、西村、田後、小寺、阪東、石井、佐藤、伊藤、市橋

### ★報告事項

#### 1、事務局：

##### ①総務部

1) 公文書発行：No. 171 講師派遣回答書（京都府介護支援専門員実務研修）

②財務部：在会者数 2628 人（内入会手続き中 1）（3 月 31 日時点）

支払方法：楽天 2037 名口座振替 282 名現金振込 309 名

19 年度新入会者数 258 名（入会手続き中 1 名）入会取り消し 12 名

退会者数（2019/4/1～2020/3/31）94 名（任意退会 43 名、未納退会 40 名、休会経過退会 11 名）

復会者数（同上）29 名

転出者数（同上）146 名

転入者数（同上）91 名

③広報部：NOW4 月号に掲載できなかった研修会報告は HP 掲載済み

#### 2、社会局：

①公益事業部：医療推進協議会シンポジウムは今年も三療法士協議会で対応、健康チェックや指導を行う予定  
川柳の募集は、例年通り行う

### ★ご意見聴取事項

#### ①2019 年度総会の開催方法について

⇒新型コロナの影響により対面総会の中止が必要となった場合の対策を検討する。

①会員から過半数の委任状を取り、主だった役員と会員にて決裁・承認を得る。

②全会員対象に書面決裁を得る。

③その他

※今年度は役員選挙の年に当たる為、選挙の実施が必要になると書面総会は困難となる可能性が高い。

委任状の印刷や送付も含め、5 月 7 日の監査までには方針を決定し印刷の完成が必要。

4 月中旬には決定が必要？

(意見)

- ・現時点で判断するのであれば、対面の会議・集会は少人数でも開催しない方がよいと考えます。
- ・総会は例年、役員も含めて 50 名程度の参加人数なので、広い第 9 講義室で開催するということではいかがでしょうか？
- ・①の主だった役員と会員にて決裁・承認をする、とし、web 中継してはいかがでしょうか？  
(コメントを受け付けるか否かは要検討ですが)
- ・コロナの現状を踏まえ、選挙も含めて書面にて総会、決裁を行う方が望ましい。会員の理解も得られると思います
- ・②の書面決裁がいいのかと。こんなご時世ですし、①で行うにしても、web 会議を行い、それを Open にしていく対策は必要かと思えます。
- ・総会をズーム等 web で行う。ズームの場合 100 名という制限人数があるため関係者を主とし、会員からも希望者を募って、多い場合は抽選か選考とし、外れた方は欠席者と同じ委任状でいただくという事でご理解いただく。HP 上で何とか動画配信が出来たら良いのだが…

⇒行政からの通達では総会は自主的な委任状の提出は可能であるが、委任状の委託などを行なう事や出席者の抽選や選考・先着順は認められていないとの事です。

その為総会の開催については書面総会か対面総会またはWEB総会となります。WEB総会では参加者の確定が困難であり、現状ではシステム構築の時間や財政的な負担の面で実施困難です。また対面総会については新型コロナの影響もあり医療職の集会が大幅に制限されている為(社会的な非難も多い)難しいと思われ、今年度は書面総会となる可能性が高い様に思われます。ただし、今年度は選挙の年になっており、選挙実施となれば根本的な再検討が必要となります。

理事・監事の皆様には選挙立候補の状況を鑑み、後日開催方法についてご提案させていただきます。

②本年9月末までの協会主催の研修会・イベント・事業・会議の中止の通達に対して  
士会としての対応をどうするか？

(意見)

- ・議題15の通り、受付開始前に判断できれば良いと思います。しかし、次の2点が気になります。講師の先生にご迷惑がかからないか。(先生からお断りしてくることはないですか?) また、協会の意向を聞いて既に中止になっていると思っている方もおられるようです。
- ・基本的に賛成です。気になる点としまして、1) 北部研修部主催研修については、参加申し込みがない  
2) 会員の中には、士会と協会の動きを同じように考える会員もいるので、士会の研修も中止になっている  
と思う会員がいる可能性がある⇒6月以降については事業ごとに検討している旨を会員に周知する必要がある。  
3) 協会が中止を決めている期間中、開催する目処・基準は?⇒参加を京都のみに区切っていない  
為、近畿でコロナの感染が落ち着かない限り、開催しにくいのでは…。
- ・協会とは別途、士会でその都度審議する。現状では協会(東京)と同様の対応をとる必要があるが、今後の状況によっては京都と東京の状況がかなり違う可能性がある。協会に合わせて9月末まで中止とする方が、手間が少なくすむとは思いますが、決定することの遅延のデメリットが少なければ(なければ)ある程度状況判断をしてから開催の可否を決める方がよいと考える。理由として、事務局の研修会は多くが3年未満の会員の参加である。できるだけ卒後に近い段階で卒後教育を受ける機会を提供してやりたいとの思いがある。当然状況によっては開催が無理な状況は発生するが、現時点で9月末まで中止は時期尚早と考える。
- ・協会と足並みをそろえたほうが良いと思います。

### ★討議事項

#### 1、事務局：

・総務部

TV会議システム導入について：1案としてZOOM(月2,000円程度、100名以内、24時間以内可能)

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

先に利用している兵庫県士会から伺った運用方法について

#### ③当士会での導入に関しての可否の承認について

今回の有事や今後予想される大規模震災時において参集しての会議が困難となる事も考慮しTV会議システムの導入を御検討いただきたい。

また、京都府は縦長であるため北部の理事が会議により参加しやすくなるようにも導入が必要と思われる。

⇒承認

(意見)

- ・インターネットが発達しているご時世ですので、パソコンのカメラを用いたスカイプなどであれば、無料で使用できます。高い金額ではないですが、検討の上で「ZOOM」が良いとなったのであれば良いです。ご検討いただくと幸いです。

#### ④法人で契約にあたり、法人のクレジットカード作成について「三菱UFJ-VISA ビジネスデビット」

クレカ払いでは領収書がでないことがあり、個人のカードでの立て替えより法人カードでの決済の方が事務・財務対応も行いやすい。

⇒承認

・財務部

#### ⑤最終決算額・繰越金と予算案の予備費変更に伴う承認について

最終決算の提出に伴い最終の決算額と繰越金に変更され、予算案では予備費が変更されております。

前理事会にて予算案・計画案の承認を受けておりますので今回は金額の変更のみに承認お願い致します。

⇒承認

・広報部

#### ⑥2020年度～21年度 部員追加の承認について

広報作業強化のため、下記4名の部員追加のご承認をお願い致します。

大井里菜、水津里美(蘇生会総合病院)

荒木優花、丸山龍太(深草京しみず)

⇒承認

## 2、社会局：

### ・公益事業部：

#### ⑦公開講座の中止について

現在の感染対策の状況から見て、人を集めてのイベントは難しいと考える。開催の決定がギリギリになると準備も難しくなるので、本年度の公開講座は中止とさせていただくことをご承認頂きたい。

⇒承認

(意見)

・公開講座についてはPT の日に体操動画等の配信を行ってはどうか。(以前の動画のパート2 を作る。)

#### ⑧グッズの作成予定量の変更について

現在、配布を予定しているイベントが開催できるか分からない状況です。このため、当面は、川柳の景品として必要なクリアファイルを100 作成したい。その後の開催状況を見て追加をしていきたい。予定より単価が高くなってしまいが無駄なものを出さないようにしたいのでご承認いただきたい。

⇒承認

#### ⑨出張型介助教室の募集について

安心して開催できる状況になるまで、(時期は未定) 当面募集を停止させていただくことをご承認頂きたい。

⇒承認

### ・職能部：

#### ⑩部員の増員について

今年度、部の活動量増加のため部員を増員したい。以下の3名を予定しているのでご承認お願いします

東野一成(学研都市病院) 高橋慎太郎(岡本記念病院) 坂野裕也(清和園)

⇒承認

#### ⑪ネットワークミーティングの開催について

5、6月に予定しているネットワークミーティングを延期させていただきたい。時期については状況を見て決定したい。場合によっては、中止になる(下半期の状況から、日程調整が困難であるのでは無いかと考える)ことをご承認下さい

⇒承認

#### ⑫士会指定事業について

推進リーダー取得のため、下記の研修を士会指定事業とすることをご承認下さい。

認知症委員会主催研修会

保険部主催研修会

京都府リハビリテーション専門職地域人材養成・派遣事業:アドバンス研修

京都訪問リハビリテーション実務者研修会

⇒承認

### ・保険部

⑬4月号のNOWに同梱させて頂く予定のアンケート内容についてご承認下さい。

⇒承認

(意見)

・問2のI. 医療施設内での「生活期」と「療養期」を訪問系と療養型病棟に分類するのか、他の質問には「維持期リハビリ」という表現も使われていますので整理されても良いと思います。「その他」の選択肢に自由記載の括弧があるものとないものがあります。

## 3、学術局

### ・新人教育部

⑭新人必須研修会中止と今後の対応について：新人必須研修会の中止または延期の承認について

理由

①コロナウイルスにより研修会が中止されているという状況である(協会は9月までの研修会を中止)

②京大所属のスタッフが5月31日まで研修会参加が制限されている

新生涯学習システムの1年延期が決まりましたが、現在の新プロ修了までの期間が少ないため、中止ではなく状況が好転すれば延期の方向で考えたい

延期の時期については今後の状況次第→急遽開催される可能性があることを広報しておく

なお、会場のキャンセル料は発生せず

延期に伴う会場確保は、文化会館が優先していただけるとのこと

⇒承認

⑮6月以降の事務局の研修会について

6月以降の事務局の研修会については、申し込み開始日までに開催の是非を決定する事への承認について現時点で協会の意向（上半期のすべての研修会の中止）とは別に判断する。

（決定後、ホームページ申し込み画面に情報（中止・延期・開催）を提供する。）

⇒承認

（意見）

- ・6月7日の講師は現在緊急事態宣言発令県の大学教授の先生となりますので、開催の場合でも講師の先生や大学の意向などの確認が必要だと考えます。たま、部員がスタッフとしての参加が難しい施設もあることが予想されますので現状での開催は困難かと思われます。

4、その他

①年度末スケジュールについて

年度末スケジュール

仮決算〆切	: 2020年1月31日(金)
第10回理事会	: 2020年2月13日(木)
予算案・計画案〆切	: 2020年2月25日(火)
第8回三役会	: 2020年3月3日(火)
第11回理事会	: 2020年3月12日(木)
年度末出金期限	: 2020年3月18日(水)
決算・事業報告〆切	: 2020年3月23日(月)
第9回三役会	: 2020年3月31日(火)
第1回理事会	: 2020年4月9日(木)
期末監査	: 2020年5月7日(木)(開催方法検討中)
総会	: 2020年6月28日(日)(開催方法検討中)
新人研修会	: 2020年5月31日(日)(延期)
近畿ブロック会議	: 2020年6月13日(土)

5、今後のスケジュールについて

期末監査 : 2020年5月7日(木)19:00～士会事務所(開催方法の検討)

次回三役会 : 未定

次回理事会 : 未定